

ImPACT school on Interdisciplinary Quantum Physics and Computer Science Poster Session Group

Date	Poster No.	Name	Affiliation	Poster Title
5月29日(火) May 29 (Tue) A group	A-1	神山 恭平	東京大学	QNNcloudにおけるシミュレーション
	A-2	伊藤 大昶	東京理科大学	Performance Evaluation of a Coherent Ising Machine with Hardware Constraints
	A-3	佐々木 寿彦	東京大学	CIMを用いた代理計算の安全性解析
	A-4	今田 諒太	北海道大学	損失媒質の高感度位相計測
	A-5	生田 拓也	NTT物性科学基礎研究所	4次元量子もつれ状態の長距離ファイバー伝送実験
	A-6	吉野 健一郎	NEC	Quantum key distribution with an efficient countermeasure against correlated intensity fluctuations in optical pulses
	A-7	奥野 大地	京都大学	光格子中の単一Yb原子の非破壊測定・制御に向けて
	A-8	水上 尚人	京都大学	不純物問題の量子シミュレーターの開発
5月30日(水) May 30 (Wed) B Group	B-1	庄司 泰萌	東京大学	確率微分方程式を用いたコヒーレントイジングマシンの量子シミュレーション
	B-2	乾 善貴	国立情報学研究所	コヒーレントXYマシンにおけるスクイーズド状態とエンタングルメント
	B-3	宮崎 涼二	東北大学	コヒーレントイジングマシンの定常状態
	B-4	浦出 芳郎	理化学研究所	環境インピーダンス制御による広帯域ジョセフソンパラメトリック増幅器の開発
	B-5	並木 亮	学習院大学	Key rates of a continuous-variable QKD protocol when the detection noise is inaccessible to eavesdroppers
	B-6	山本 隆太	理化学研究所	三角光格子を用いたフラストレートスピン系におけるダイナミクス直接観測に向けて
	B-7	尾田 直人	京都大学	近藤効果の量子シミュレータの開発
	B-8	小沢 秀樹	理研OEMS	非標準型光格子中の冷却原子系
5月31日(木) May 31 (Thu) C Group	C-1	安田 裕之	東京大学	CIMによる最適化手法の様々な実問題に対する応用の検討
	C-2	小林 俊平	MDR	Quantum Machine Learning Chip & Ising Model SDK Framework
	C-3	宇津木 健	早稲田大学	スケラブルな光学的量子計算の実現に向けたナノファイバーcavity QED系に関する研究
	C-4	高瀬 寛	東京大学	光マルチモード量子状態のモード関数推定
	C-5	保坂 有杜	慶應義塾大学	周波数多重プログラマブル光量子回路
	C-6	Margarida Pereira	University of Vigo / Toyama University	Loss tolerant quantum cryptography with leaky sources
	C-7	藏田 真太郎	株式会社IHI	カーボンナノウォールを用いた全偏波面保持型フェムト秒ファイバーレーザーと時間依存の第一原理計算による可飽和吸収特性評価
	C-8	高田 珠武己	東京工業大学	散逸のある全結合スピン系のダイナミクス
	C-9	白川 正之	東京理科大学	光誘起される有機分子会合状態